

西之島の火山活動解説資料（平成 29 年 3 月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

西之島では、火山活動の低下した状態が続いています。
火口周辺には高温部が残っているほか、海岸部では崩れやすくなっていますので、引き続き注意してください。
平成 29 年 2 月 14 日に噴火予報を発表し、火口周辺警報（火口周辺危険）を解除しました。その後、警報事項に変更はありません。

活動概況

22 日及び 24 日に海上保安庁が実施した上空からの観測によると、火口及びその付近からの噴気等は認められませんでした。島の周囲には薄い黄緑色の変色水域が幅約 200m～500m に渡って分布し、島内の溶岩流には高温地帯が点在している様子が確認されました。

これまでに実施された海上保安庁、海上自衛隊等の海上や上空からの観測によると、2015 年 11 月 17 日を最後に、噴火は観測されていません。2015 年 11 月下旬以降は、溶岩の流出もほぼ停止しているものとみられます。2015 年 12 月以降は地表面温度の低下が確認されています。噴気及び火山ガスの放出は低調に経過しています。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

この資料は、海上保安庁のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『電子地形図（タイル）』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。



図1 西之島 伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び西之島の位置図

西之島は、東京の南方約 1,000km、父島から西に約 130km に位置します。

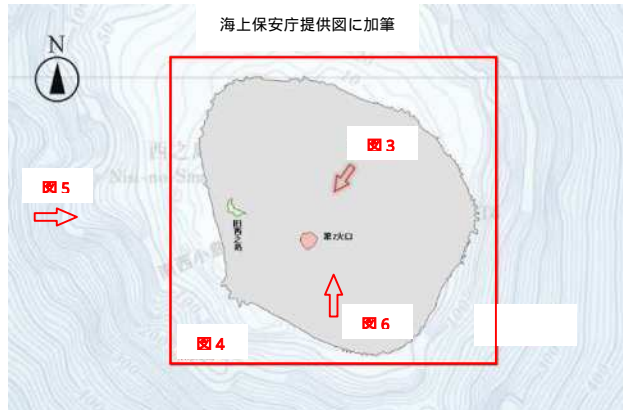


図2 西之島 撮影方向等

海底地形は噴火前のもので、現状とは異なります。



図3 西之島 第7火口付近
(2016年11月25日撮影 海上保安庁提供)

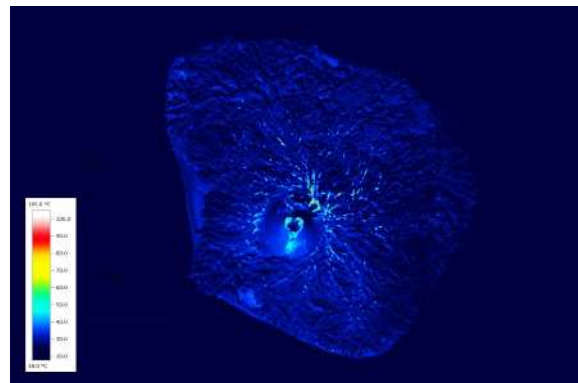


図4 西之島 熱画像
(2016年11月25日撮影 海上保安庁提供)



図5 西之島 変色水域
(2017年3月22日撮影 海上保安庁提供)

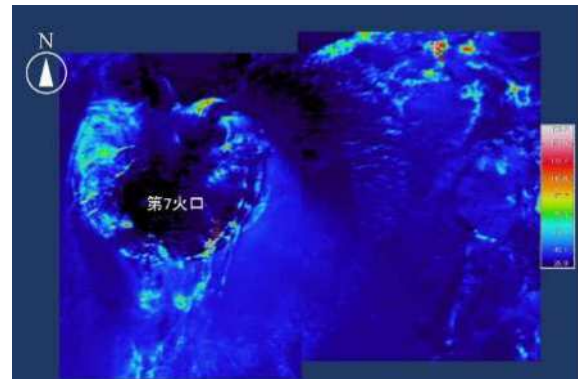


図6 西之島 熱画像
(2017年3月24日撮影 海上保安庁提供)

- ・2017年3月の観測では、火口及びその付近に噴気等は視認されませんでした。西之島周辺には幅約200～500mで薄い黄緑色の変色水域が分布していました。